

こんにちは 你好 Xin chào

みんな笑顔で支え合うまち いちょう団地地区

いちょう団地地区の目指すまち

みんなが地域を知り、
みんなで支え合うまち

みんなが活動の場に
参加できるまち

多文化共生が
できるまち



第4期計画の目標・取組

目標

互いに見守り、
支え合う活動を
推進します

取組

- 買い物支援など、みんなで声をかけ合い、支え合う活動を継続します。
- 子どもを見守る活動を、学援隊や保護者、地域のみんなで協力していきます。
- 高齢者・障害者の疑似体験や災害対策の学習会など、地域での支え合いや福祉を学ぶ機会をもちます。
- 地域での見守り、災害時に備えて、助け合えるまちづくりを地区全域に広めます。

目標

国籍や年齢に関係なく、
誰もが地域活動に
参加できるよう支援し、
担い手の発掘につなげます

取組

- 地域活動団体の情報を広報紙などでPRし、参加者や担い手を広げます。
- 誰もが楽しく気軽に集まれる居場所(サロンなど)を提供します。
- 健康の保持・増進のため、いちょう団地ふれあい福祉祭りやサロン(体操教室)などで健康づくり活動を充実させます。

目標

多文化交流を進め、
外国につながる人々を
支援します

取組

- いちょう団地祭りなどのイベントをはじめ、日常的な関わりの中で、多文化交流を継続します。
- 外国につながる人達も大掃除などの地域活動でコミュニケーションを図れるようにします。
- 外国につながる人が、日本語を学べる機会(日本語教室など)を持ち、地域活動に参加できるように支援します。

第3期計画の成果

- 地域の支えあいをテーマに講演会を実施し、担い手確保のために「地域生活に関するアンケート」を全世帯に行いました。いちょう団地ふれあい福祉祭りでは、より具体的な内容のアンケートを実施するなど、地域活動の活性化を目指しています。
- 地域での見守りや防災に備えて、「支えあいマップ」を一部地域で先行的に作成し、活用を始めています。
- サロン活動は脳トレなど、新しい企画を取り入れながら継続しています。
- 小学校で高齢者疑似体験などを行い、地域での支え合いについて学ぶ機会が増えました。
- 保育園で昔ながらの遊びや季節ごとのお楽しみ会を行い、交流が広がりました。
- あいさつをすることで近隣が意識し合えるようになり、新聞がたまるなどの変化に気づいて助け合うことも進みました。
- 旧いちょう小学校での地域防災拠点訓練の際に、安否確認票を用いて、支援が必要な人や外国につながる人などの状況を把握し、災害時に安否確認が行えるようにしています。

いちょう団地はこんなまち

- 県営住宅が48棟あります。居住者数3,690人、入居世帯数1,880世帯、60歳以上の単身高齢者世帯608世帯、外国籍世帯439世帯（令和2年4月1日時点）
- ひとり暮らし高齢者や障害者、外国につながる人など、さまざまな支援を必要とする人が暮らしています。
- いちょう団地ふれあい福祉祭りやいちょう団地祭りなど、様々な地域のイベントがあり、外国につながる人も参加しています。

いちょう団地地区での活動紹介

町ぐるみ健康教室

「自分の健康は自分で守る」ための健康チェック、ストレッチ、リズム体操など

- 第2・4木曜日
- 13:00～15:00
- いちょうコミュニティハウス



町ぐるみ健康教室 体育祭の様子

ふれあいサロン

カラオケ、脳トレなど

- 第2日曜日・金曜日
- 第4火曜日・金曜日
- 13:00～15:00
- 第1集会所

脳いきいき教室

体操、脳トレ（音読・100マス計算）など

- 第2・4月曜日
- 13:30～15:00
- いちょうコミュニティハウス



いちょうサロンの様子

転倒骨折予防教室

転ばない身体づくり。ストレッチ、体操など

- 第1月曜日
- 13:30～15:00
- いちょうコミュニティハウス



いちょうサロン

小物作り、バス旅行、健康講座など

- 第3木曜日
- 13:30～15:00
- いちょうコミュニティハウス

いちょうの会

70歳以上のひとり暮らしの方対象の食事会

- 概ね毎月1回 日曜日
- 11:30～12:30
- 第2集会所